

第15期

2026年

7月開講

(毎月3日間×6回)

コースNo.

1020

工場管理者 養成コース



工場管理・運営に係る
総合知識と応用で
実践力のある人財を
育成します

株式会社 後藤鉄工所
代表取締役 社長 後藤 敬さん、製造部 部長 武石 浩さん

工場全体の動きをとらえる

バランス良く管理・運営する能力をマスター

研修のねらい

現場における管理者の役割

工場管理

(5S、作業改善、原価管理、品質管理、生産管理)

自社課題研究(ゼミナール)と成果発表

工場管理者は、工場の管理・運営に係る幅広い知識とその応用力を習得する必要があります。本コースでは、演習や自社課題研究を交えた実践的な研修を通じて、顧客の求める品質(Q)、原価(C)、納期(D)を満たすための効率的な工場管理とその運営ポイントを理解いただき、実践力のある工場管理者を養成いたします。

コースの流れ

講義

[工場管理と工場管理者の職務と役割]



課題研究(ゼミナール)

POINT



自社課題の抽出

改善計画策定

実践と見直し



課題研究成果発表会

→ 研修後も継続実践

コースの特徴

自社課題研究は 少人数の ゼミナール形式

生産の3要素といわれる品質(Q)、原価(C)、納期(D)について、コース全体を通じて体系的に学ぶことができます。

講義による知識・手法の習得に加え、演習、グループディスカッション等の参加型要素を取り入れた実践的な研修です。

研修を通じて出会った受講生同士の交流により、新たな発見が生まれるとともに幅広い情報交換と社外の貴重な人的ネットワークの構築ができます。

事前課題(*)で自社工場の課題を抽出いただき、第1回から第2回のインターバル期間にゼミ担当講師が派遣企業を訪問・現場確認の上、受講生・上長との面談を行った結果を踏まえ、取り組む課題を決定していただきます。決定した課題は講師・他受講生からのアドバイスにより改善策の策定後、即自社工場で実践し、研修最終回に研修終了時点での成果と研修後の実現計画を発表していただきます。

※事前課題: 経営者・上長の方とご相談の上、開講前の自社の課題等を抽出した資料をまとめていただきます。詳しくは受講決定の際にご案内いたします。

中小企業大学校三条校の工場管理者養成コースは、第1期からの修了者で構成されるOB会「開精会(かいせいかい)」を組織し、総会・研修会・交流会といった活動を通して、組織的な相互研鑽を図っています。

募集要項

研修期間

7月7日(火)開講
(毎月3日間×6回=18日間)

定員

20名

対象者

工場・製造部門の
管理者・管理者候補

受講料

182,000円(税込)

※受講料は変更になることがあります。

研修スケジュールと内容

	日程	科目・内容	講師（敬称略）
第1回 7月		オリエンテーション	
	7日 (火)	工場管理と工場管理者の職務と役割 ①工場管理の考え方と生産システムの概要 ②工場管理者として果たす役割 ③職場の活性化のためのコミュニケーション ④部下の支援と育成	(株)MEマネジメントサービス 専務取締役 大塚 泰雄
	8日 (水)	課題研究（ゼミナール） 1	大塚 泰雄（前掲） ふくだ5S実践舎 代表 福田 隆 （一社）中部産業連盟東京事業部 執行理事 主席コンサルタント 佐藤 直樹 合同会社FRSコンサルティング 代表社員 古澤 智
9日 (木)	5Sの考え方・進め方 ①5Sの正しい意味と真の目的 ②5Sの実践法 ③5Sを使った現場改善の実践【演習】 ④5Sの定着化	福田 隆（前掲）	

企業訪問で 担当現場をチェック



課題研究（ゼミナール）担当講師が派遣元企業を訪問し、工場の現地確認後、受講者・上長と面談します。面談結果も踏まえて、ゼミで取り組む課題を決定していただきます。

	日程	科目・内容	講師（敬称略）
第2回 8月	19日 (水)	IEの考え方・進め方 ①IEの考え方・進め方 ②現状分析のポイントと改善の考え方 ③IE技法を使った現場改善の実践【演習】	佐藤 直樹（前掲）
	20日 (木)		
	21日 (金)	課題研究（ゼミナール） 2	大塚 泰雄（前掲） 福田 隆（前掲） 佐藤 直樹（前掲） 古澤 智（前掲）

	日程	科目・内容	講師（敬称略）
第3回 9月	14日 (月)	品質管理の基本 ①品質管理の考え方 ②QC7つ道具の意味と活用法 ③組織で行うための実践方法 現場の問題発見と解決手法（課題解決型QCストーリー） ①QC的問題解決の進め方 ②特性要因図やなぜなぜ分析を用いた問題追及の手順 ③QC的改善活動の実践【演習】（QCストーリーの実践演習）	福田 隆（前掲）
	15日 (火)		
	16日 (水)	課題研究（ゼミナール） 3	大塚 泰雄（前掲） 福田 隆（前掲） 佐藤 直樹（前掲） 古澤 智（前掲）

	日程	科目・内容	講師（敬称略）
第4回 10月	13日 (火)	原価管理の進め方とコストダウン手法 ①原価管理の考え方 ②原価構成の把握と付加価値 ③原価管理の実践【演習】 ④コストダウンの考え方・進め方【演習】 ⑤価格交渉における原価計算の重要性	大塚 泰雄（前掲）
	14日 (水)		
	15日 (木)	課題研究（ゼミナール） 4	大塚 泰雄（前掲） 福田 隆（前掲） 佐藤 直樹（前掲） 古澤 智（前掲）

日程	科目・内容	講師（敬称略）
第5回 11月	10日（火） 生産計画の立て方と生産統制の進め方 ①工程管理の仕組みと体系 ②生産形態の分類と特徴 ③生産計画の種類と策定手順	古澤 智（前掲）
	11日（水） ④生産統制の機能 ⑤適正な在庫管理のポイント ⑥納期確保とリードタイム短縮	
12日（木） 課題研究（ゼミナール） 5	大塚 泰雄（前掲） 福田 隆（前掲） 佐藤 直樹（前掲） 古澤 智（前掲）	

日程	科目・内容	講師（敬称略）
第6回 12月	8日（火） 課題研究（ゼミナール） 6	大塚 泰雄（前掲） 福田 隆（前掲） 佐藤 直樹（前掲） 古澤 智（前掲）
	9日（水） 課題研究（ゼミナール） 7 < 課題研究成果発表会 >	
10日（木） これからの製造業と工場管理者のあり方 ・今後の製造業の動向 ・管理者としてのリーダーシップ ・課題研究成果の定着に向けて		
	終講式	

ゼミナール講師陣

講義・演習で学んだ知識をもとに、少人数のゼミナール形式にて個別指導を受けながら、自社・ご自身が解決したい課題の具体的な改善策を検討し、自社で即、実践していただきます。



株式会社
MEマネジメントサービス
常務取締役
おおつか やすお
大塚 泰雄

大手工作機械メーカー勤務を経て、平成3年(株)MEマネジメントサービス入社。平成13年取締役就任。標準原価管理システム構築やコストダウン教育、VE改善等を通じた総合的コストダウンに係るコンサルティングを手掛ける。主な著書として「トコトンやさしい原価管理の本」、「よくわかる金型の原価管理とコストダウン」(日刊工業新聞社)などがある。



(一社)中部産業連盟
東京事業部
経営革新コンサルティング部長
さとう なおき
佐藤 直樹

2002年中産連入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事。JRCA登録主任審査員(ISO 9001:品質マネジメントシステム)。全日本能率連盟認定マネジメント・コンサルタント。専門分野はVM(見える経営・見える管理)活動の推進、品質管理を含むFMS(フレキシブル生産システム)の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。



合同会社
FRSコンサルティング
代表社員
ふるさわ さとし
古澤 智

大学卒業後、総合電機メーカーで製品設計に従事。その後、中小企業支援センターにて様々な中小企業の支援に従事したのちコンサルタントとして独立。技術経営、現場改善を得意とし、企業に寄り添う伴走型支援を重視する。



ふくだ5S実践舎
代表
ふくだ たかし
福田 隆

国立小山工業高等専門学校工業化学科卒業。外資系大手製薬会社にて、生産技術・品質管理などに携わりながら5Sを実践し、安全性・品質・生産性向上に大きな成果を上げた。日本のモノづくりを支える多くの中小企業に5Sを広めるべく、2009年にふくだ5S実践舎を設立。「5S専門家」として製造業・サービス業・教育機関など多業種にわたる指導実績があるほか、セミナー講師としても活躍している。

2025年度(第14期)受講企業の感想をご紹介します。

株式会社 後藤鉄工所

(新潟県三条市)

熱意を持って受講してくれたことで、人を巻き込む力を付けてくれました



代表取締役 社長
ごとう たかし
後藤 敬さん

1951年創業の当社は、自動車やロボット、農業機械などさまざまな領域で使われる部品、シャフトの加工を得意としている金属加工専門メーカーです。金属部品の中でも多工程であるシャフトを、自社の多様な機械を使って製造できることが当社の強みといえます。また、2025年にはプロダクトブランド「G-GOODS」を立ち上げ、金属加工の技術を活かしたボールペンなど、自社商品の企画・開発・製造を行っています。

今回、研修に派遣した武石は製造の現場が長く、技術や能力も高いことから今年、部長に任命しました。これからは自分が培ってきた技術を部下に伝えたり、専門分野以外のアドバイスをすることも多くなるので、この研修を通して「人と関わりながら物事に取り組む」ということを学んでほしいと思いました。また、要職に就くと部下への接し方や要職としての姿勢について社内で相談できる人が少なくなるので、相談できる社外の仲間を作ってほしいという思いもありました。実は私も2012年に三条校の研修に参加し、同期の方々と今でも仲良くさせてもらっています。ここで広がった人脈のおかげで仕事の成果に繋がったことや、影響を受けたことがたくさんあるのです。

武石も熱意を持って受講してくれたことで、自分一人の力ではなく大勢の人を巻き込んで、一緒に仕事に取り組んでいこうという意識に変わってきました。これから少しずつ周りの社員にも、良い影響や変化が表れてくるのではないのでしょうか。

社員の成長がなければ会社自体も成長しません。研修での講義や受講生との関わりで学んだことを仕事に活かしてもらえれば、会社としても多くのメリットがあると思います。

講師や同期との学び、交流を通して仕事に対する視野が広がりました



製造部 部長
たけいし ひろし
武石 浩さん

私は入社から20年以上製造の仕事に携わり、現在は製造部の部長として、自分が担当する機械の操作をはじめ、部下の育成や他部署からの相談・解決にあたっています。

今回の「工場管理者養成コース」の受講は、1年前に社長から参加するように言われていたのですが、そのときは不安ばかりで正直気が進みませんでした。ところが研修が始まり、回を重ねていくうちに、講義や交流会を通して同期との仲が深まり、楽しみながら参加できるようになりました。特にゼミナール活動では、グループ5人で自社の課題についてディスカッションをするのですが、それぞれの業種の悩みや意見を聞くことができて、とても参考になりました。また、研修最後の成果発表会では、緊張はしましたが同期の前で堂々と発表することができて、大きな自信に繋がりました。

研修では「機械の稼働率向上」を自社の課題テーマに掲げ、入社2年目の社員と一緒に改善に取り組みましたが、良い成果を出せただけでなく、その社員が目に見えて成長してくれたことも嬉しかったです。また、講師の方々が共通して話していたのが「無駄をなくす」ということです。研修を機に、自分が操作する機械だけでなく他の機械の動き方も見直したところ、工具費の削減に繋げることができました。今後も社内全体で無駄をなくす取り組みを進めていきたいと思っています。

長期間研修に参加するのは大変な面もありますが、最後は必ず「受講して良かった」と思えるはずです。私自身、仕事に対する視野が広がったこと、長く付き合っていける仲間ができたことが、この研修の成果だと感じています。

WEB申込みでカンタン! 便利に!

カンタン!

**書類記入が
不要になります**

初回申込み時にWEB企業IDをご登録いただくと、次回ログインから会社情報などが自動で入力され、研修申込みを簡略化できます。

便利!

**申込履歴の
確認ができます**

WEB申込みでお申込みをいただくと、申込日、コース名、受講者情報などが記録され、過去の申込履歴などをご確認いただくことができます。



受講申込みにおける個人情報の保護について

個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者（業務委託先及び担当講師を除く）への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合、及び法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

三条校施設のご紹介

■ 食堂

■ インターネット

無線LANまたは有線LAN(2階ビジネスコーナー)にてインターネットに接続できます。

■ スポーツ施設

・屋内(体育館)／バスケット、卓球等
・屋外／テニスコート

■ 無料駐車場

100台収容

■ 雪華寮

全室個室(冷暖房完備・TVなし)バス・トイレは共同
宿泊室のほか、談話室・浴室・洗濯室などがあり、快適な研修生活をお過ごしいただけます。



食堂



スポーツ施設



読書室



宿泊施設

研修に関するお問い合わせはこちらから

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 三条校

〒955-0025 新潟県三条市上野原570

TEL 0256-38-0770(代) FAX 0256-38-0777

三条校

検索



●この印刷物は「グリーン購入法」に適合した再生紙を使用しています。